



川西小だより

笑顔で『 明るく 楽しく 元気よく 』

令和6年2月29日
富田林市立川西小学校
TEL 24-3107
FAX 26-2306

★児童数配布

『 本当に素敵な川西っ子 パートⅡ 』 校長 山下 文博

2月は、先生方の会議や出張等があり、普段よりBチャイム設定の日が多くありました。ご存じかと思われませんが、Aチャイムの時と違って、1時間目の開始時刻が5分早くなり、そうじの時間がカットになります。Bチャイムの日が増えると、そうじの時間がないので、校舎内はゴミやほこりが溜まります。また、運動場の砂も上がってきます。2月はBチャイムが3日連続の週が2週もありました。しかも、土日や連休明けの日は特に汚れ方がひどい…。私も気になりながらも、なかなか対処できずにいた休み時間、本館1階下足室横を通った時、5年生女子が一人、モップを手に廊下に上がった砂を集めてくれていました。「えっ、掃除してくれてるのっ！」の私に笑顔で「はい。」と返してくれました。嬉しくて心から「ありがとうございます。」を伝えました。

川西小の子どもたちのほとんどがそうじ時間に、一生懸命に学校をきれいにしてくれています。下足ロッカー内の下靴を丁寧に外に出し、一か所ずつ中の砂を細かく掃き出してくれている子。しゃがんで廊下の隅っこのごみをせっせと集めてくれている子。冷たい水を使い、手洗い場を磨いてくれている子。廊下を何往復も拭いて、黒くなった雑巾を広げて誇らしげにしている子。さらに朝、通学路のゴミを拾いながら登校してくる子等々。自ら意欲的に学校、地域をきれいにしてくれている姿に、学校だけでなく私の心もきれいにしてもらっています。

さて、今年度もいよいよ最終月となりました。各学年、最後の参観や学習発表会も終え、今年度のまとめと、新年度への準備に向かっているところです。

そのような中、ある学年の発表でとても嬉しい言葉を聞かせてもらいました。以下転載いたします。

『私の将来の夢は学校の先生です。・・・(中略)・・・学校の先生の仕事は子どもたちに生活面、道徳面、勉強や運動を教えます。子どもたちの成長をサポートします。成長や感動を喜び合えます。学校は子どもたちが生きていくために必要な知識を学ぶための場所で私はそれを教えたいと思いました。学校の先生は、忙しいけど、毎日が充実していて楽しそう！！だと思いました。子どもに愛されて、子どもが楽しく自由に勉強できる場を作りたいです。』

この児童の担任も、恥ずかしがりながらも本当に嬉しそうな表情をしていました。私も30年ほど教師をしてきて、教え子が教育関係に就いていることもあります。改めてこのような言葉を聞かせてもらい、本当に心が躍りました。この言葉に恥じないよう、今後もこの川西小学校の子どもたちのために、精一杯努めてまいりたいと思います。

